

# (補足データ) 65歳以上人口割合(%)

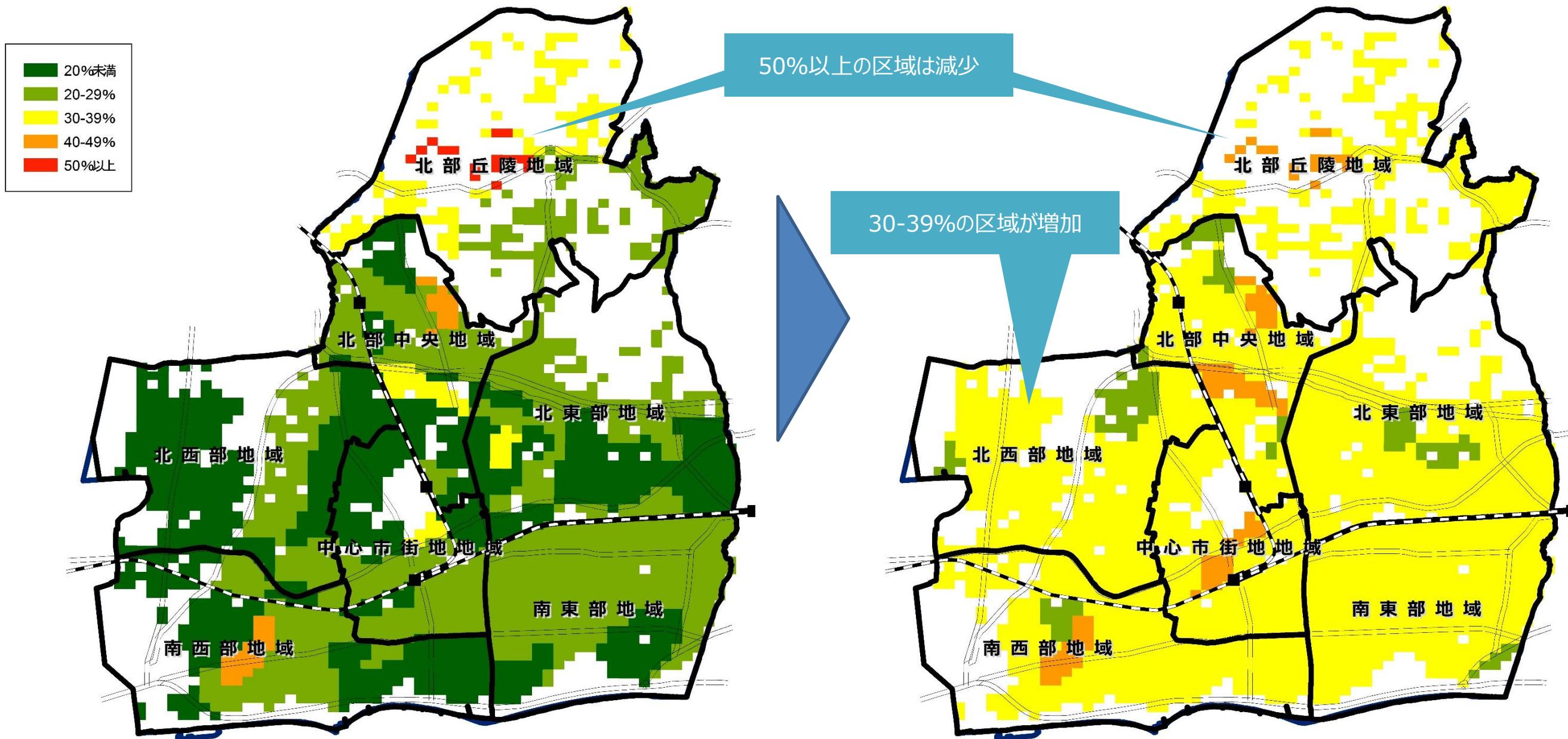
- 平成52年には、市内のほぼ全域で高齢化率30-39%となる。
- 北部丘陵地域の高齢化率50%以上の区域は減少する。

《65歳以上人口割合のメッシュ数》

	H22	H52
20%未満	1241	0
20-30%未満	1605	135
30-40%未満	148	2801
40-50%未満	58	132
<b>50%以上</b>	<b>16</b>	<b>0</b>

【平成22年】

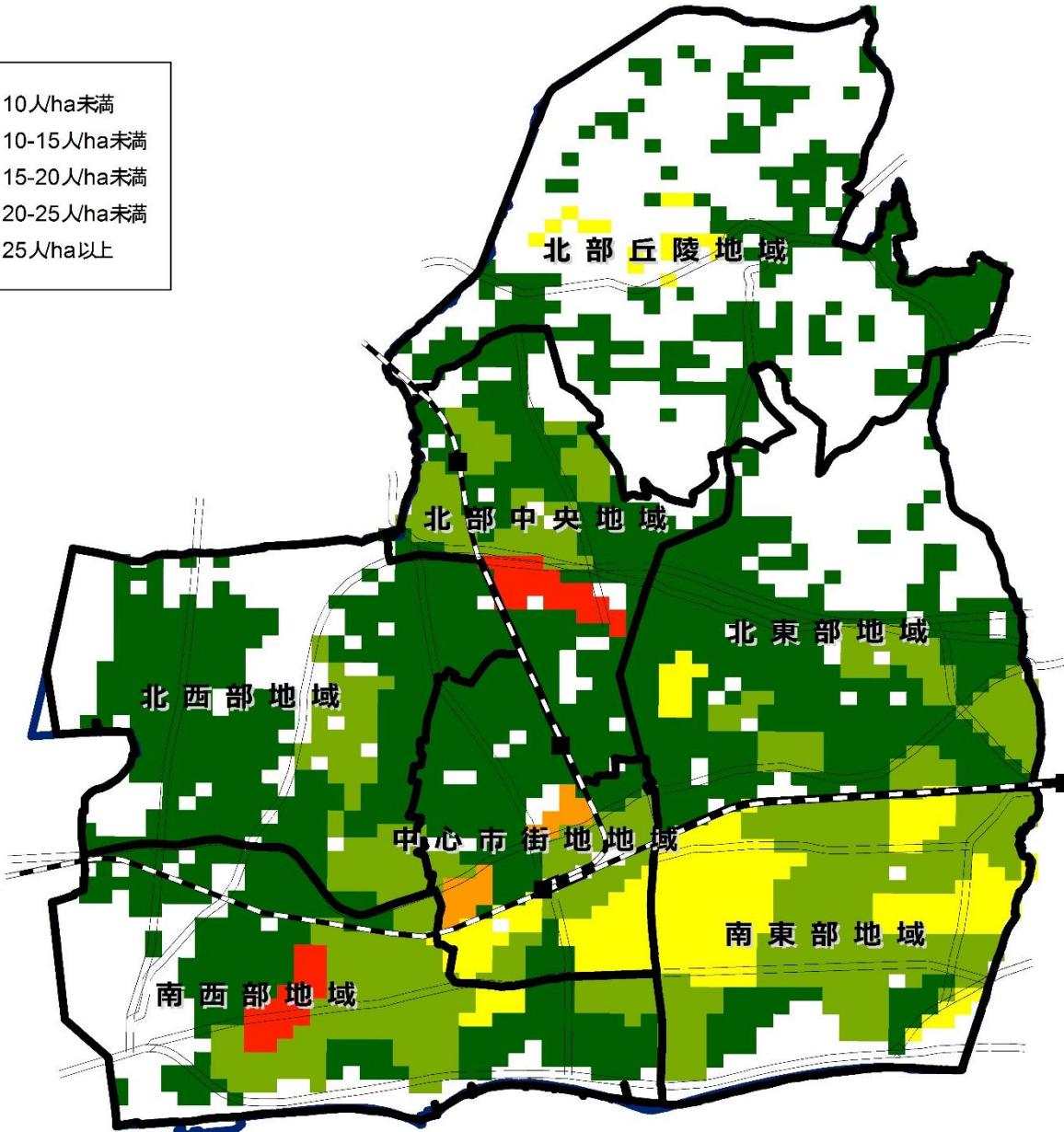
【平成52年】



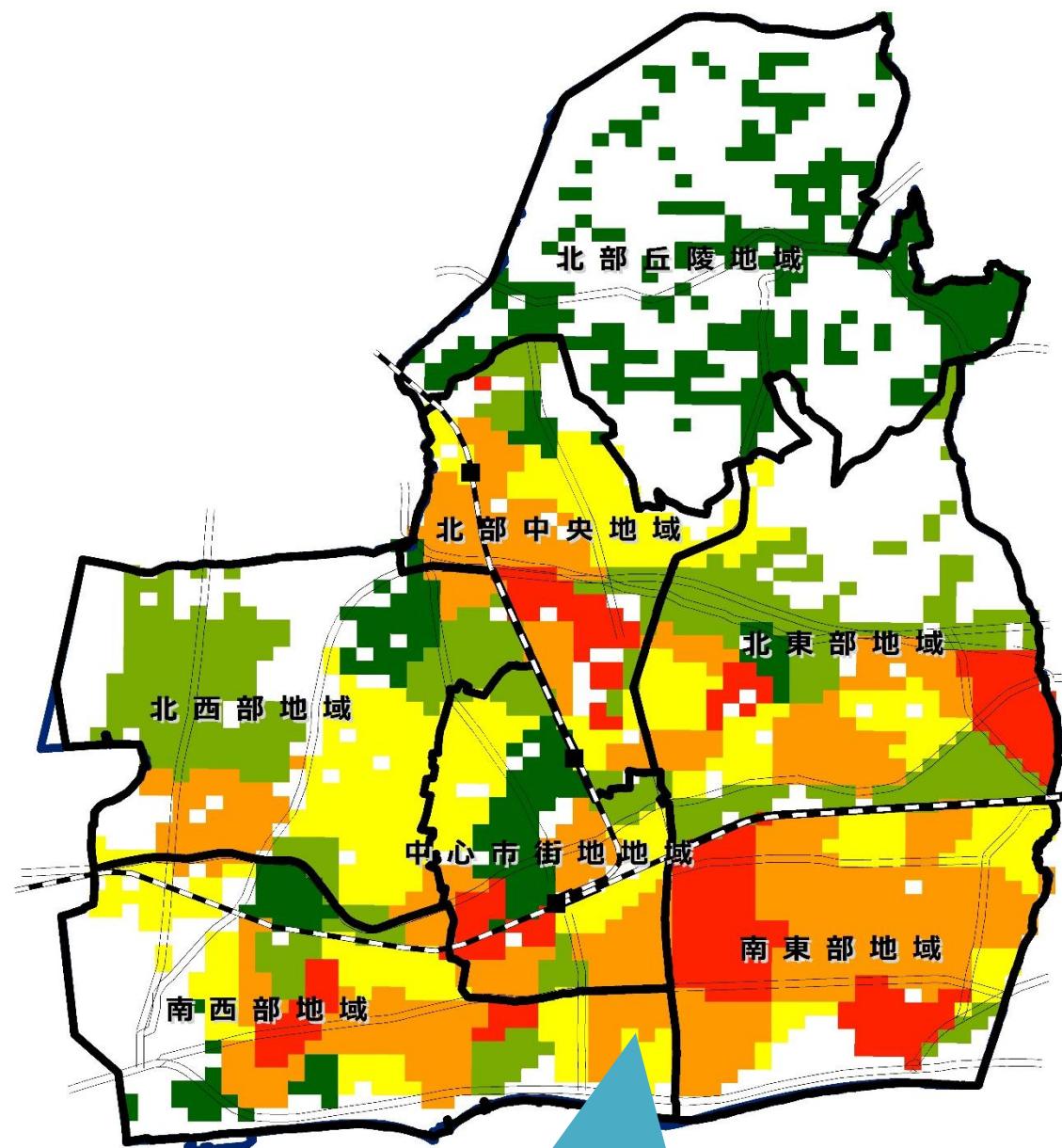
# (補足データ) 75歳以上人口(人/ha)の増減

- JR東海道線以南では、後期高齢者（75歳以上）の人口が20人/ha以上となる地域が多い。
- 中心市街地地域の周辺の地域で、後期高齢者の人口が増加していく。

【平成22年】



【平成52年】



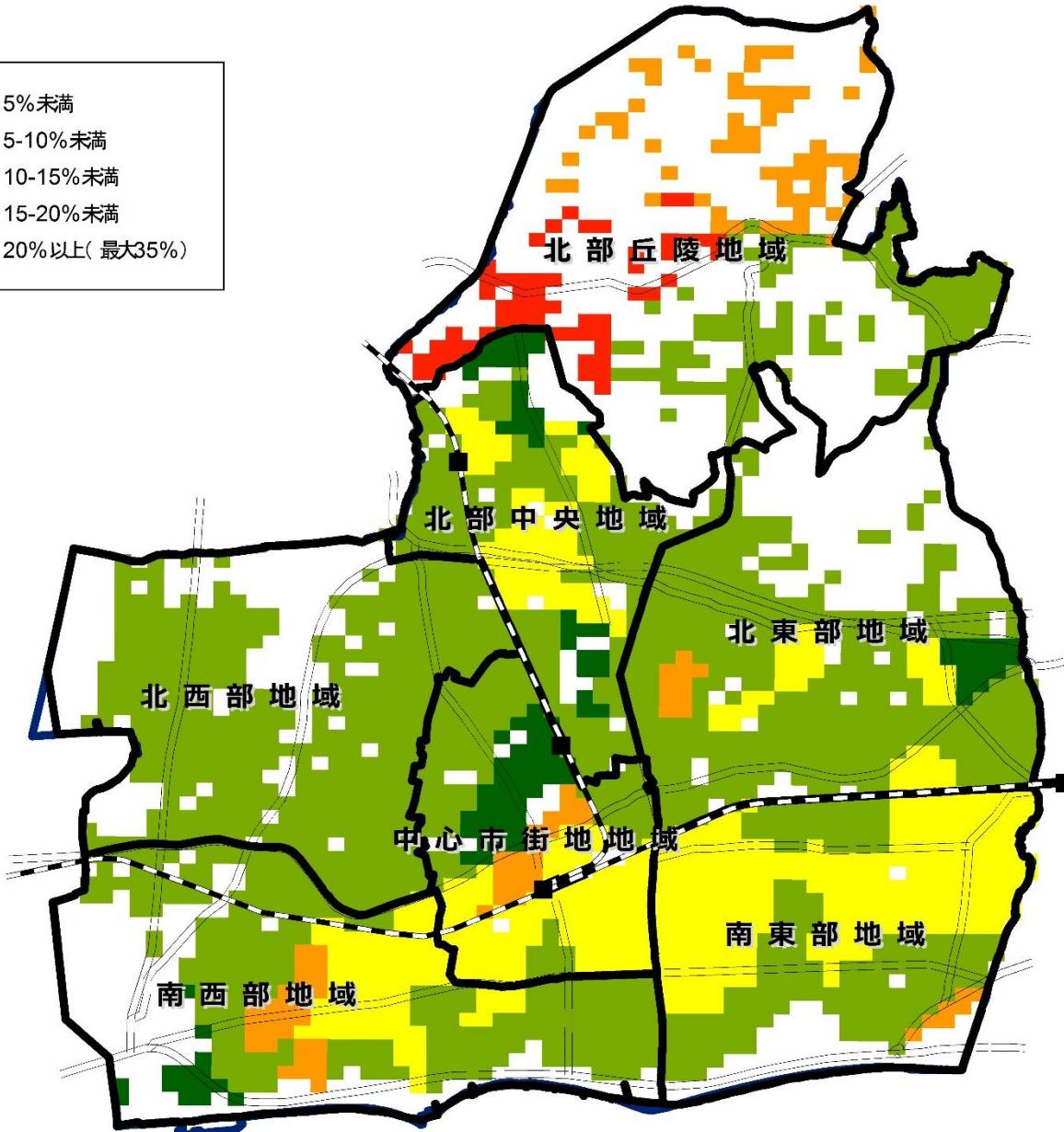
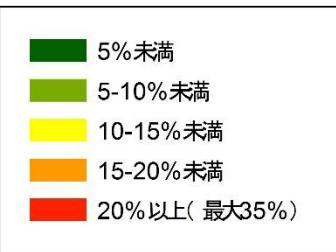
20人/ha以上の区域が増加

※将来人口・世帯予測ツール（国土交通省国土技術政策総合研究所）を活用して作成（平成22年国勢調査が基準年）

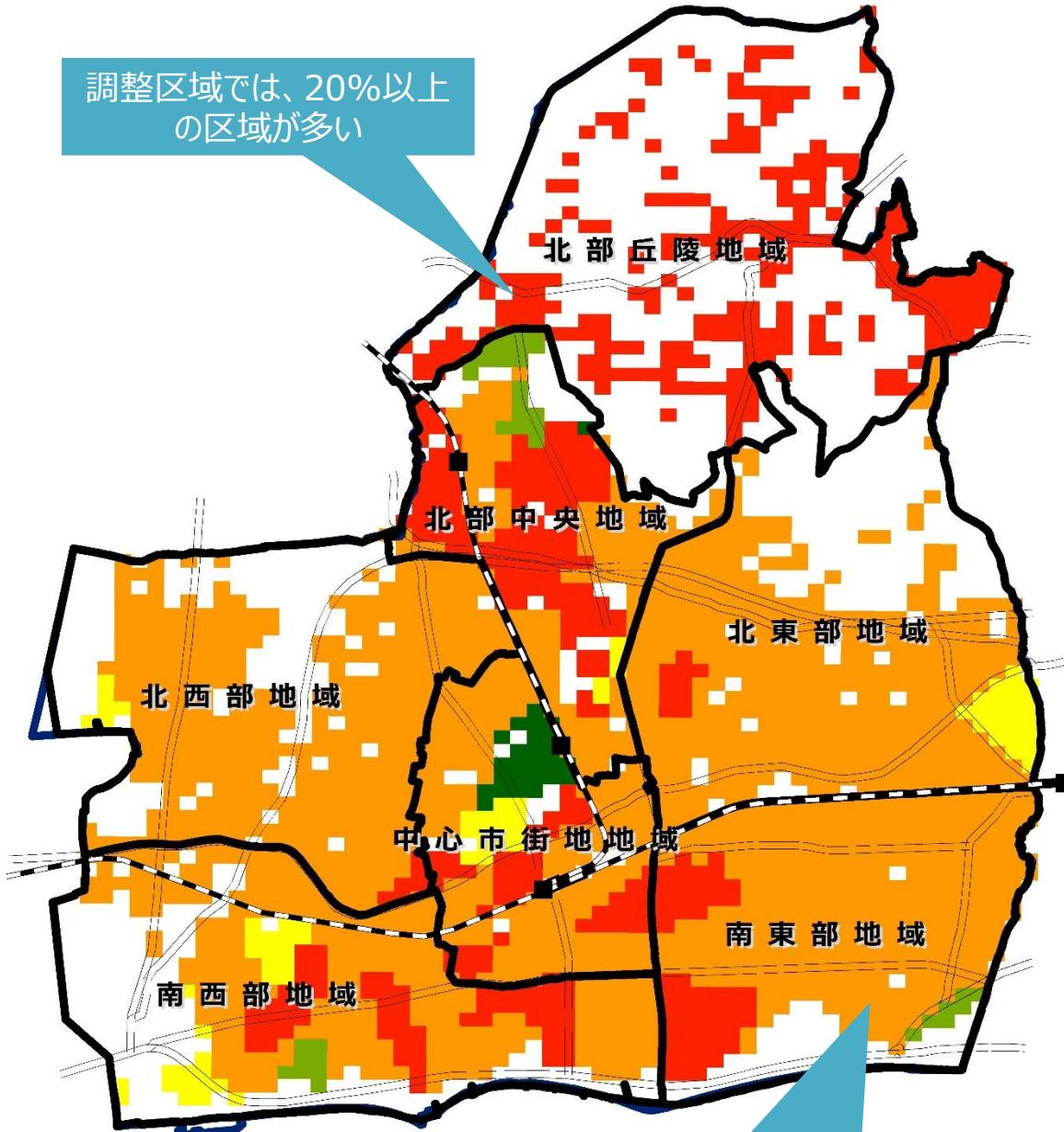
# (補足データ) 75歳以上人口割合(%)

- 市街化区域内では、後期高齢者の割合が15-20%未満の区域が多くなる。
- 市街化調整区域は、後期高齢者の割合が20%以上の区域が多くなる。

【平成22年】



【平成52年】



15-20%未満の区域が増加

※将来人口・世帯予測ツール（国土交通省国土技術政策総合研究所）を活用して作成（平成22年国勢調査が基準年）

# (補足データ) 農業就業人口

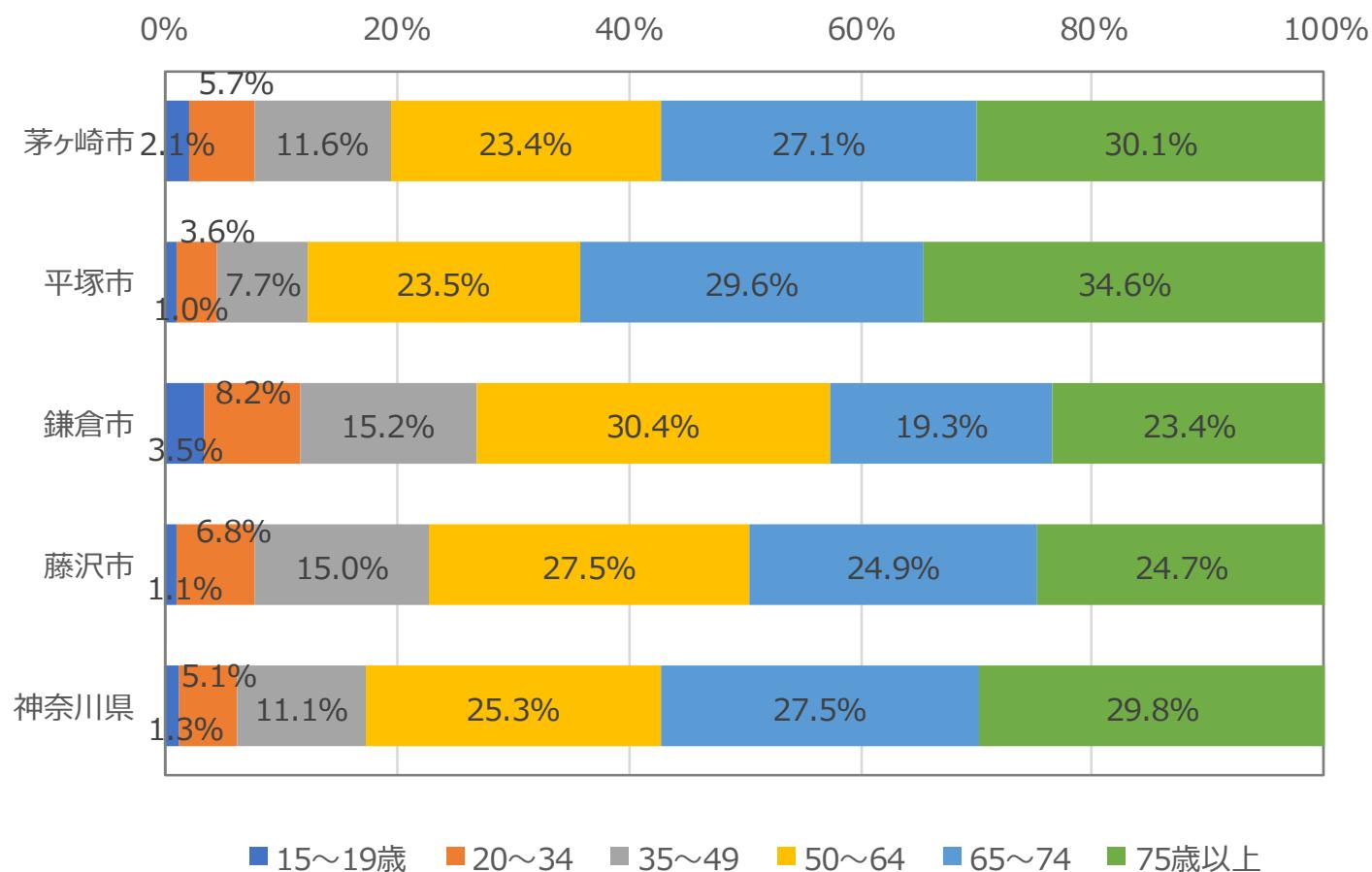
2015 農業就業人口（自営農業に主として従事した世帯員数）－販売農家－

単位：人

	15～19歳	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75歳以上	合計
茅ヶ崎市	15	13	14	13	13	24	45	43	49	73	91	100	212	705
平塚市	18	22	15	32	27	56	63	92	125	227	296	264	654	1,891
鎌倉市	6	3	3	8	6	6	14	15	18	19	10	23	40	171
藤沢市	16	14	33	54	72	64	87	94	129	186	189	181	368	1,487
神奈川県	303	357	339	530	641	934	1,110	1,354	1,813	2,953	3,414	3,243	7,204	24,195

単位：%

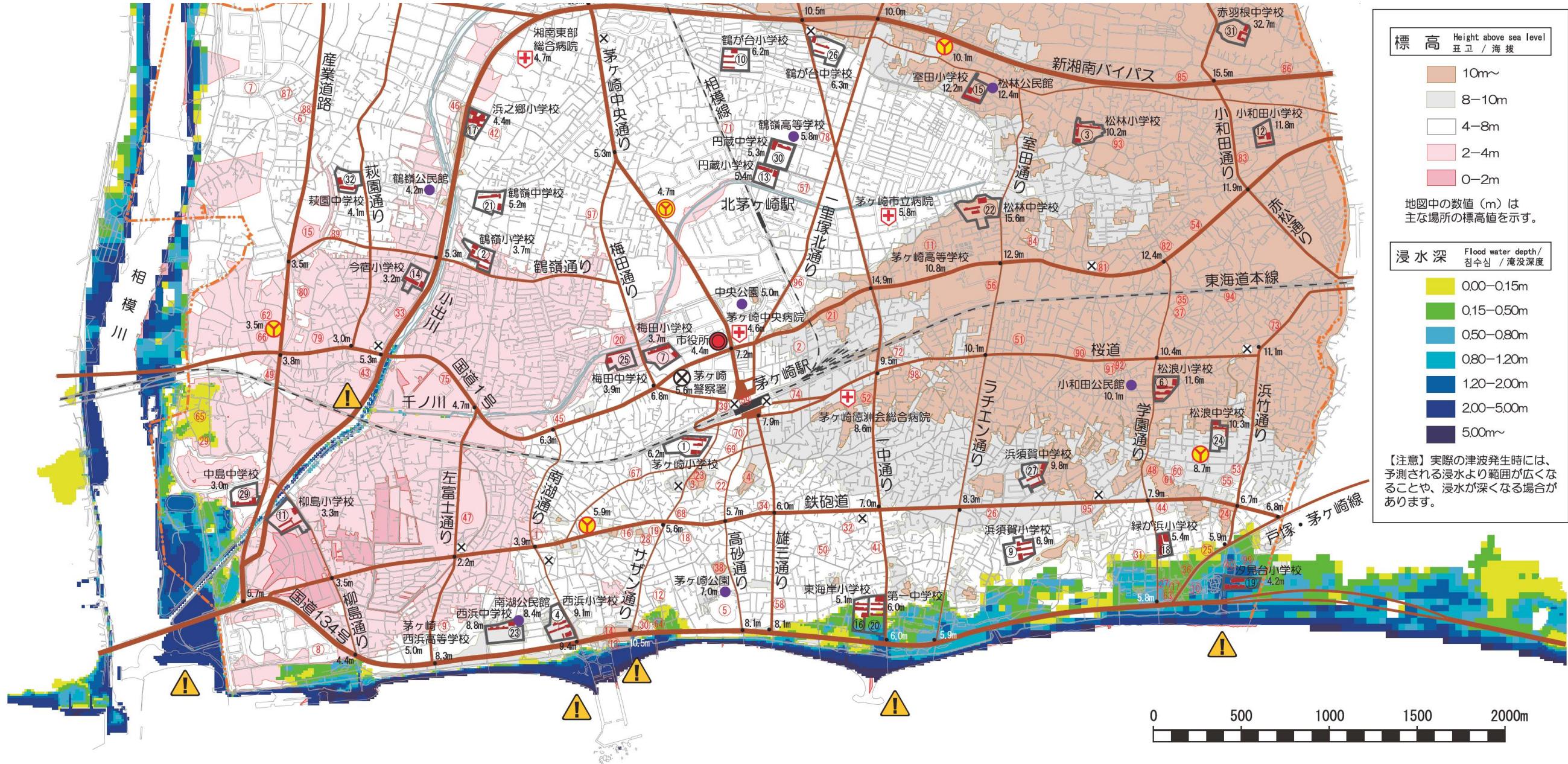
	15～19歳	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75歳以上	合計
茅ヶ崎市	2.1%	1.8%	2.0%	1.8%	1.8%	3.4%	6.4%	6.1%	7.0%	10.4%	12.9%	14.2%	30.1%	100.0%
平塚市	1.0%	1.2%	0.8%	1.7%	1.4%	3.0%	3.3%	4.9%	6.6%	12.0%	15.7%	14.0%	34.6%	100.0%
鎌倉市	3.5%	1.8%	1.8%	4.7%	3.5%	3.5%	8.2%	8.8%	10.5%	11.1%	5.8%	13.5%	23.4%	100.0%
藤沢市	1.1%	0.9%	2.2%	3.6%	4.8%	4.3%	5.9%	6.3%	8.7%	12.5%	12.7%	12.2%	24.7%	100.0%
神奈川県	1.3%	1.5%	1.4%	2.2%	2.6%	3.9%	4.6%	5.6%	7.5%	12.2%	14.1%	13.4%	29.8%	100.0%



# (補足データ) 茅ヶ崎市津波ハザードマップ

茅ヶ崎市津波ハザードマップでは、茅ヶ崎市への被害が大きいと想定される次の3つの地震の津波浸水予測図を比較して、地点ごとに最大となる浸水深の分布を示している。

- ①慶長型地震 ②元禄型関東地震と神縄・国府津－松田断層帯地震の連動地震 ③南関東地震



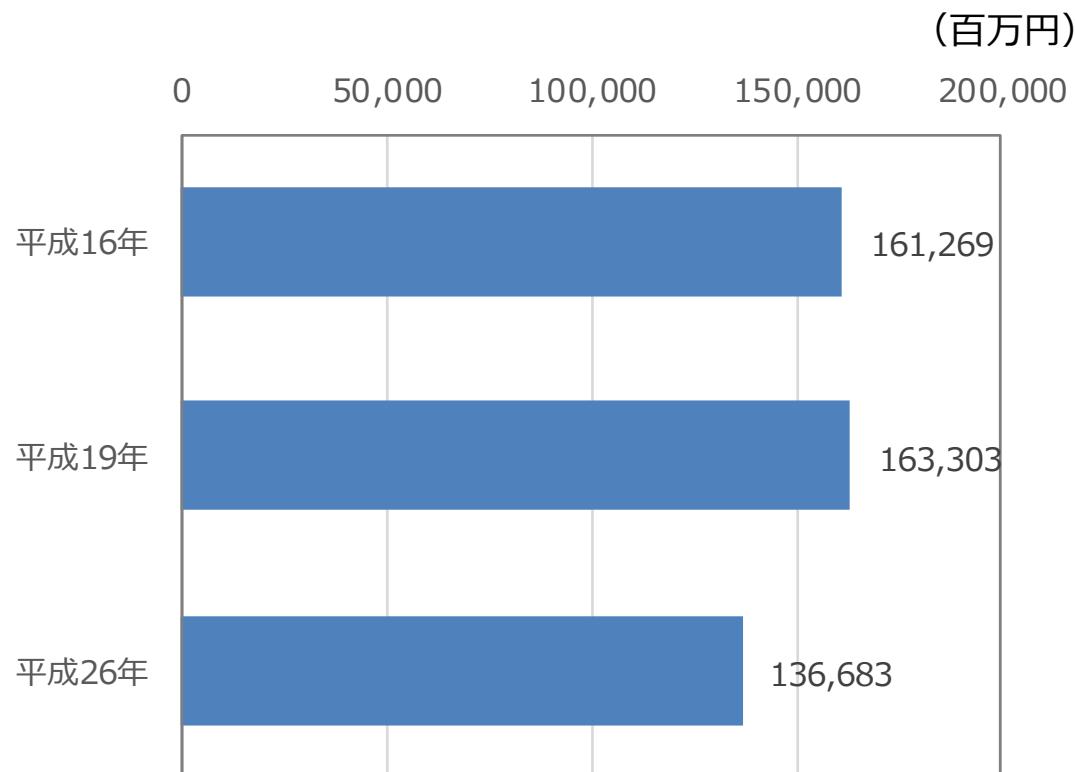
番号
**津波一時退避場所**  
 Tsunami temporary evacuation  
 (141箇所)

!
**危険箇所**  
 Hazardous place

## (参考データ) 商業

- 年間商品販売額（小売業）は減少傾向
- 1 m<sup>2</sup>あたりの年間商品販売額は、神奈川県平均よりも少ない。また、近隣市と比較すると鎌倉市、藤沢市、平塚市に次いで4番目に多くなっている。

【年間商品販売額（小売業）の推移】



【1 m<sup>2</sup>あたりの年間商品販売額の比較（小売業）】

	年間商品販売額 (百万円)	売場面積 (m <sup>2</sup> )	1m <sup>2</sup> あたりの 年間商品販売額 (千円/m <sup>2</sup> )
茅ヶ崎市	136,683	151,507	902
神奈川県	7,608,869	6,676,309	1,140
平塚市	216,409	219,469	986
鎌倉市	139,585	115,729	1,206
藤沢市	410,050	402,173	1,020
大和市	209,936	241,734	868
寒川町	24,682	28,378	870

出典／商業統計調査

# (補足データ) 外国人人口

外国人人口

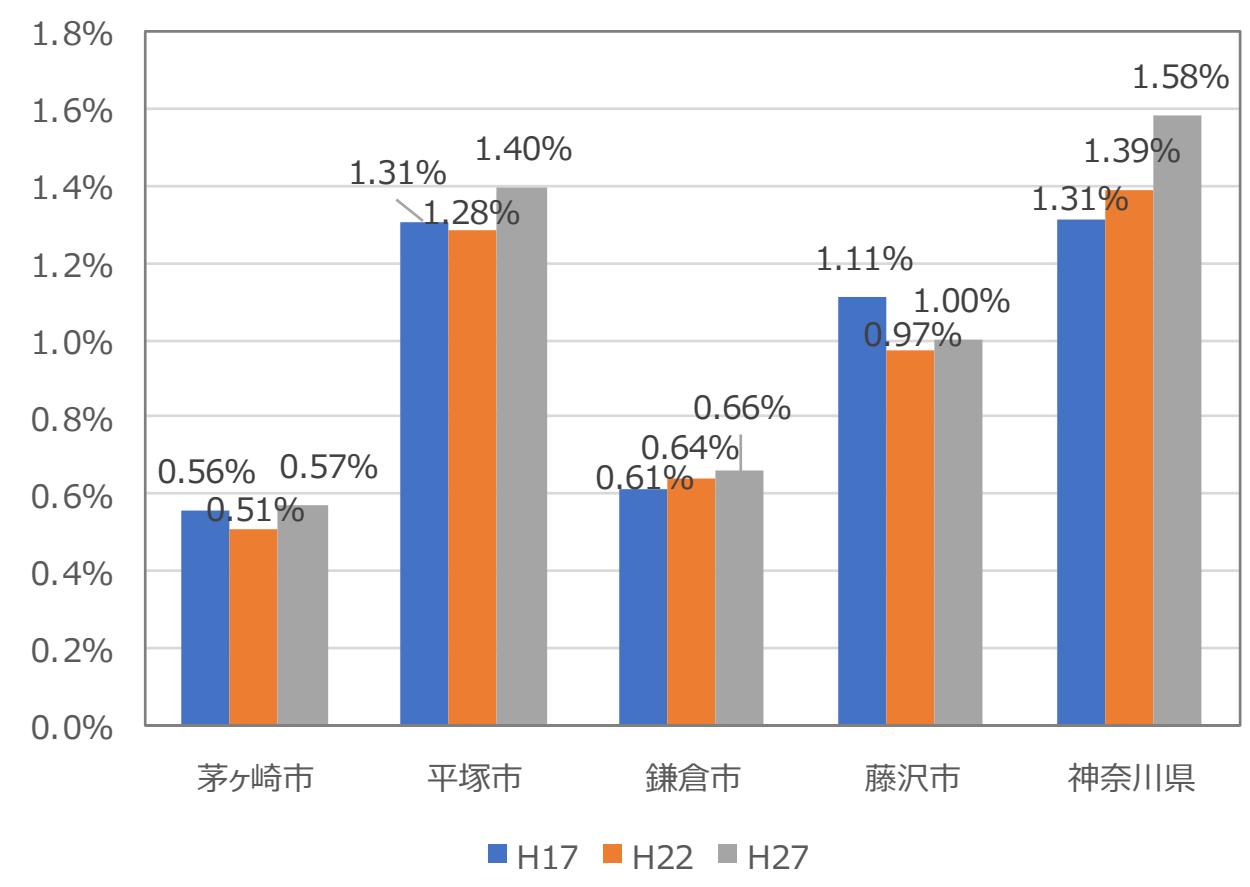
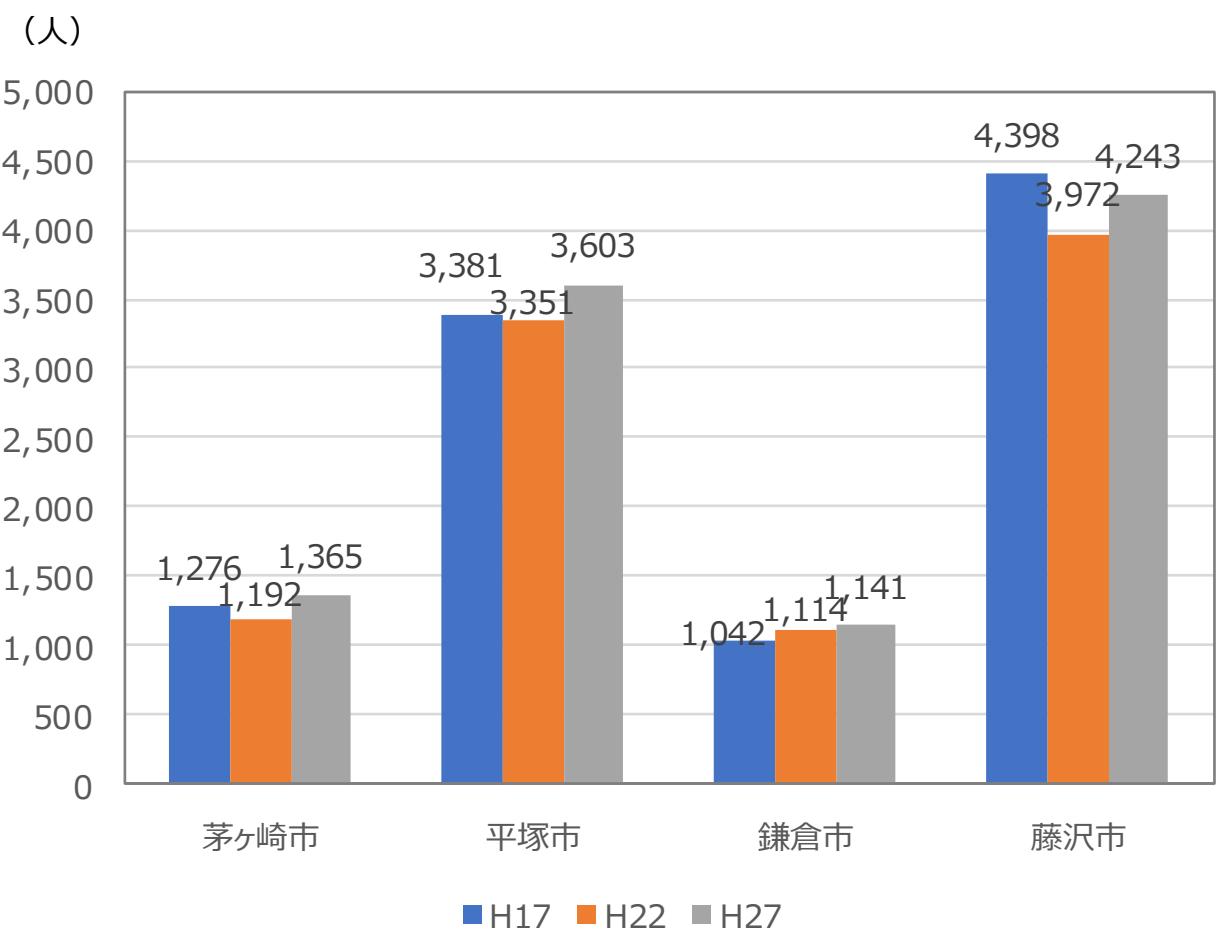
単位：人

	H17	H22	H27
茅ヶ崎市	1,276	1,192	1,365
平塚市	3,381	3,351	3,603
鎌倉市	1,042	1,114	1,141
藤沢市	4,398	3,972	4,243
神奈川県	115,412	125,686	144,500

総人口に占める外国人人口割合

単位：%

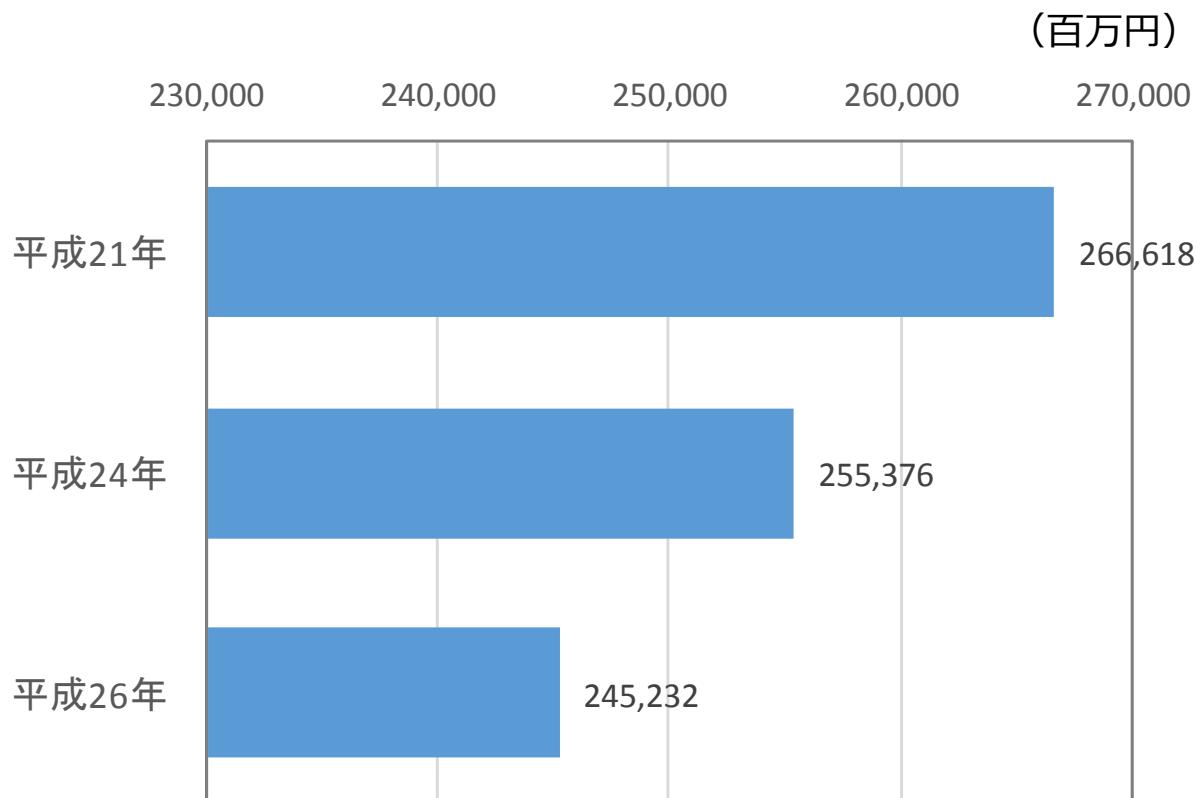
	H17	H22	H27
茅ヶ崎市	0.56%	0.51%	0.57%
平塚市	1.31%	1.28%	1.40%
鎌倉市	0.61%	0.64%	0.66%
藤沢市	1.11%	0.97%	1.00%
神奈川県	1.31%	1.39%	1.58%



(参考データ) 工業 (第2回資料再掲)

- 製造品出荷額は減少傾向
- 事業者あたりの製造品出荷額は、神奈川県平均と同程度

【製造品出荷額の推移】



【事業所あたりの製造品出荷額の比較】

	製造品出荷額 (百万円)	事業所数 (箇所)	事業所あたりの 製造品出荷額 (百万円/箇所)
茅ヶ崎市	245,232	122	2,010
神奈川県	17,721,051	8,140	2,177
平塚市	1,049,472	357	2,940
鎌倉市	312,399	76	4,111
藤沢市	1,387,597	308	4,505
大和市	298,681	227	1,316
寒川町	330,678	123	2,688

出典／平成26年神奈川県工業統計調査結果報告